

小田原市長 守屋てるひこ

「世界が憧れるまち」へ前進！

Vol.夏季特別号

編集発行：守屋てるひこ事務所
小田原市荻窪 317-1 イセットヨビル2階
電話 43-9918 FAX43-9917

前例がないから出来ない！のではなく、
前例のないことにどんどんチャレンジ！

出来た！

「缶」「びん」回収回数が増えます

「缶」「びん」の回収日少ないと困りますよね～…

そこで！！

「缶」「びん」の収集頻度は
令和6年4月より

月1回→

月2回

に変わります

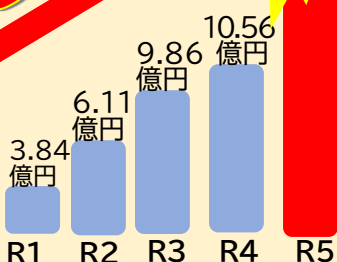


増えた！

ふるさと納税が増えています

UP!!

**目標
15
億円**



たとえば…

※10,000円寄附された場合

返礼品代 → 約3,000円

手数料 → 約2,000円

半分は返礼品や
手数料に充当されます

市には残りの約5,000円が税収入となって入ってきます

結果！

15億円の寄附が集まった場合

自治体全国平均額
2倍の寄附

7億5千万円が市の財源となります

これも出来た！ 小児医療費の助成が拡大

Q:助成対象の医療費って何？

A:保険診療で支払う自己負担額
(通院・入院すべて)



今までは…

中学校卒業まで
(所得制限有り)

これからは…

★令和5年10月には、所得制限が廃止

★令和6年秋頃には、**18歳までに拡大**

【全体対象者数】

令和5年6月現在(中学生までの所得制限有り)

約15,900人

令和5年10月(所得制限廃止)

約18,900人

令和6年秋頃(対象を18歳まで拡大・所得制限なし)

約**24,100人**

これにより、18歳までの全ての市民の医療費ゼロが実現！

ランキングがランクアップ中～

suumo住みたい街ランキング2023

株式会社リクルートでは、首都圏に居住している人を対象にWEB アンケート形式で集計しています。

住みたい駅 ※首都圏(1都4県)

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
105位	94位	73位	80位	67位

小田原が少しずつ
上位に上がっていますね

SDGs 先進度調査

※日経グローバル第3回ランキング

全国709市区中

(前回)

(今回)

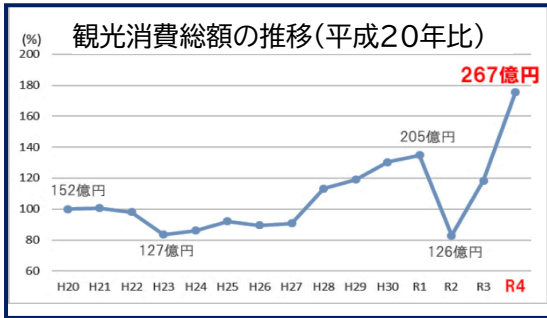
80位

42位

※日経グローバル
2023年1月2日号より

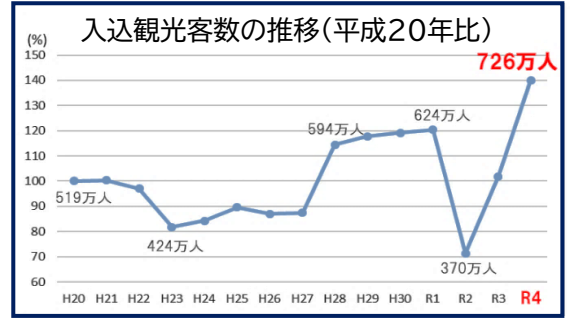
急上昇中!

観光客数、消費額ともに過去最高を記録



2008年と比較すると
2022年は

入込観光客数 **140%**
観光消費総額 **175.5%**
の増加となっている



物価高騰対応支援金

令和5年6月補正予算 **総額 約 8,300 万円**

高齢者施設等 物価高騰対応支援金

原油価格や物価の高騰により、運営に係る経費が増大している状況を踏まえ
支援金を支給

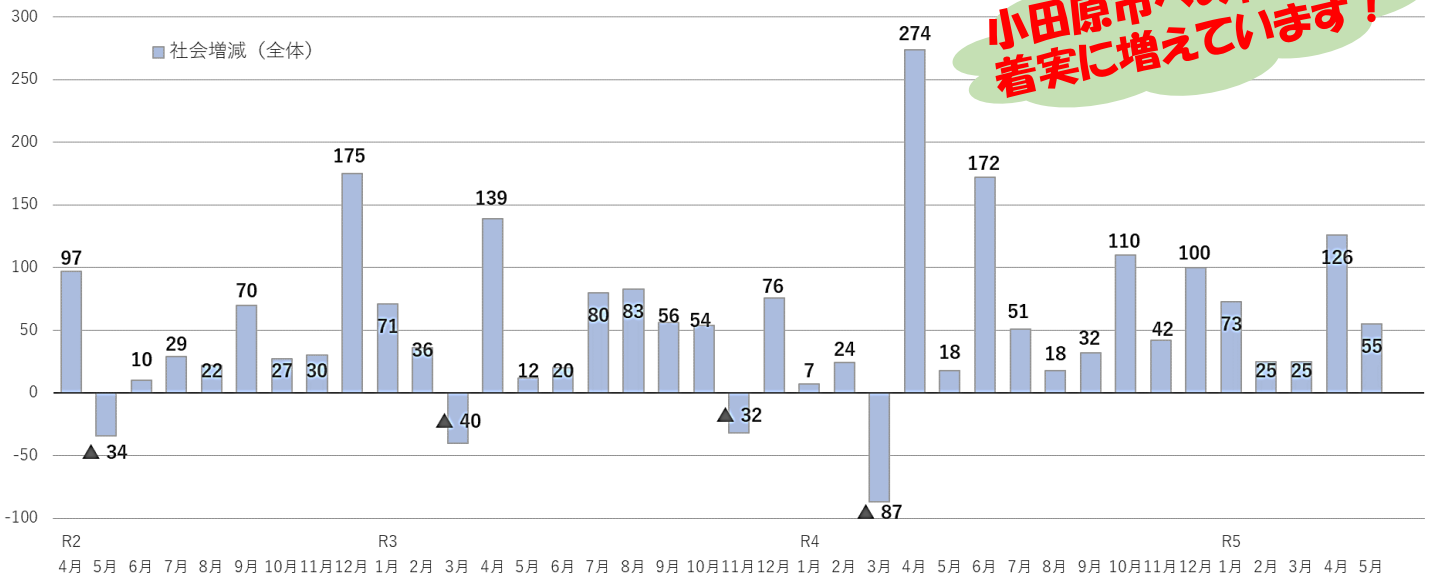
【対象期間】令和5年4月～9月 ※詳しくは市のHPをご覧ください

施設区分	支給単価
入所	定員1人につき14,000円
大規模	1事業所につき100,000円
小規模	1事業所につき60,000円
訪問	1事業所につき40,000円

障がい福祉施設等物価高騰対応支援金

施設区分	支給単価
入所施設	定員1人につき14,000円
通所系事業所	1事業所につき60,000円
訪問系事業所	1事業所につき40,000円

社会増減 移住者



小田原市への転入者が
着実に増えています!